

5年度予算を集中審査 質疑件数は~~延~~216件



町執行部から5年度の予算案が本会議に提出されました。議会では委員長を小川 龍美議員、副委員長を石川 修議員とする14名で組織する予算特別委員会を設置し、3日間にわたって集中審査を行いました。

審査対象は、一般会計と9件の特別会計などで、延べ216件の質疑となりました。また、4日目には質疑を通じて特に重要な案件3件を抽出し、議員間討議を行いました。



賛成討論 (要旨)

令和5年度予算は、産業振興事業としてDXの推進、高齢者福祉センター「寿楽」の改修時期に合わせて、学童を内包した多世代間交流の場への改修、高校生の医療費助成など、厳しい財政状況の中でも現状と将来を見据え、真に町民に有益な事業を取捨選択して予算計上したものと認められる。確かに、予算化された事業の中には課題も認められるが、現場職員がその課題を認識し、事業完遂の先にある町民のより良い暮らしにつながる成果を果たすため、創意工夫を重ねるものと確信する。

森 巨 議員

反対討論は、ありませんでした。

会計名	予算金額	前年度比	
一般会計	146億3,800万0000円	+2.1%	
特別会計	国民健康保険	37億6,678万9,000円	+2.4%
	駅西土地区画整理事業	7億 479万1,000円	-34.8%
	介護保険	25億3,638万6,000円	+0.2%
	後期高齢者医療	8億5,091万0,000円	+3.6%
	殿ヶ谷財産区	409万3,000円	-0.3%
	石畑財産区	1,331万5,000円	-5.1%
	箱根ヶ崎財産区	794万0,000円	-8.0%
	長岡財産区	75万0,000円	-1.4%
下水道事業会計	予算金額	前年度比	
収益的収入	12億 640万6,000円	+5.4%	
収益的支出	11億6,633万6,000円	+3.5%	
資本的収入	7億6,948万5,000円	+142.0%	
資本的支出	9億3,430万8,000円	+97.5%	



pickup 1

議案第12号 令和4年度瑞穂町一般会計補正予算(12号)

令和4年度事業 新たな事業や見直しも

- Q 子ども・長寿・居場所区市町村包括補助事業補助金の使途と補助率は。
- A 箱根ヶ崎西地区の公有地で実施した、にぎわいを創出する事業の事業費に充てる。補助率100%ですべて都の予算である。
- Q ものづくり・DX等推進事業補助金が約1,000万円削減されているが理由は。
- A 当初1,350万円を予算計上したが、一次募集・二次募集合わせて11社から13件の申請があり、約340万円の交付が決定したため減額補正する。



OHAKOの様子

- Q コミュニティバスの経費が1,200万円増額になっているが理由は。
- A 主なものは収入の減少、人件費や燃料費などの運行経費の増、運行計画の変更準備としてバス停の移設や新設などである。



pickup 2

議案第33号 令和5年度瑞穂町一般会計補正予算(第1号)

4月1日から带状疱疹ワクチンの助成が、その内容は。

- Q 带状疱疹ワクチン任意予防接種費助成金の内容は。
- A 50歳以上を対象に、生ワクチンは約8,000円の接種費のうち、6,000円を助成。不活化ワクチンは1回約2万円の接種費のうち、1回1万円で2回まで助成する。



※全ての議案の詳細はHPでご覧になれます。

